

「第38期 6月例会 中村顧問講演会」

6月7日 於 京都経済センター

有限会社植田製作所 植田 晃史

令和元年6月7日(金)に会社訪問・研修委員会の担当として「中村顧問講演会」を開催致しました。今回の例会は第38期定期総会時に中村顧問から「ぜひとも会員に伝えたい事がある！」とご提案頂き実現した例会でした。総勢38名もの会員様にご参加いただき、貴重な講演をいただきました。

講演内容は「メンタルヘルス対策」「若者対策セミナー」「職場の作業環境の改善」「若者が話しやすい環境づくり」に重きを置き現在の企業の採用の内情、就職活動の学生側の内情を顧問ならではの視点・経験談を踏まえてお話いただきました。

講演の中で印象的だったのは若者の「退職する本当の理由」が何であるか、アンケート調査対象の違いで、こんなにも結果に差がでるのか！？と講演資料を見て感じました。確かに経営者の考え、従業員の考えは中々本音では伝えにくいと思います。また、私達経営者は仕事の確保はもちろん、従業員の働きやすい環境作り、近年ではメンタルケアも大事な要素だと感じました。逆に従業員はその会社の何をみているか、何に不満を抱いているかなど、本音を聞き出す仕掛けも必要だと感じました。その中でもその会社(経営者)が何に向かっているのか、目標は何なのか、明白な会社程、離職率が低いと資料にありました。講演を聞いて全体的に感じた事は今と昔の若者の思考の変化、時代に合わせた会社作り(内部システム)が今後大事になると実感しました。

懇親会では(株)キョークロ 寺田様に乾杯の発声をいただき、中村顧問を中心にざっくばらんな雰囲気で行いました。余興等はあえて設えず歓談の時間を多くとる事で、様々な年代の会員でゆっくり語り合う事が出来、親睦が深められたと思います。また新入会員の挨拶や、会員の近況報告、社長交代の報告等も交えながらキセイレらしい懇親会になりました。

最後に本例会でお世話になりました公益財団法人京都産業21様、中村顧問、参加された会員様には深くお礼申し上げます。

